

仕事と生活の両立支援事業② 仕事と生活の両立支援相談窓口

仕事の継続にお悩みの方



仕事と生活の 両立支援 相談窓口



介護、子育て、病気治療などで仕事の継続にお悩みの方は、
まずはこちらまでご相談ください。
相談員がお答えするほか、必要なサービスの提供窓口のご案内や、
役に立つ情報の提供も行います。

- 介護していることを誰にも相談できず、仕事を続けていけるか不安
- 育児休業からスムーズに職場復帰したい
- 病気治療しながら仕事をしたい

など



相談方法



電話 ※ 事前予約不要

相談時間: 月・火・水・金 曜日 午前9時～午後4時30分

※ 夜間の相談も始めました。

(原則として火曜日(隔週)午前11時～午後7時。詳細はHPをご確認ください。)

※ 年末年始・祝日除く



対面 ※ 事前予約制

相談時間: 月・火・水・金 曜日 午前9時～午後4時30分

※ 年末年始・祝日除く



インターネット

ホームページから24時間受付中

埼玉県 両立支援



秘密
厳守

匿名での
相談可能



専用ダイヤル

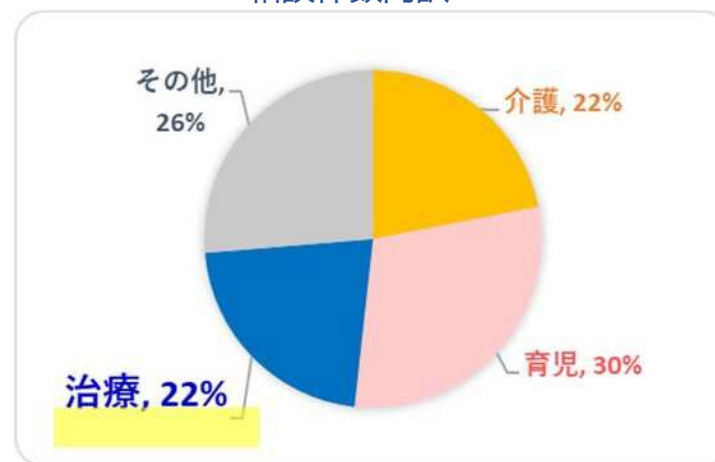
048-830-4515

相談窓口の概要

相談時間 月・火・水・金
午前9時～午後4時30分
(火曜日は原則隔週で午前11時～午後7時)

相談方法 電話・インターネット等
(インターネットは24時間受付)

相談件数内訳



令和8年度2月末時点



埼玉県HP「仕事と介護・子育て・治療の両立支援」

←相談時間等の詳細は県ホームページから
ご確認ください

仕事と生活の両立支援事業③ 仕事と生活の両立支援ガイドブック

「子育て」「介護」に加え、新たに「治療」を追加



目次	
子育て・介護・治療をしながら働くこと	
子育て・介護・治療と就業の実態について	p 1
子育てをしながら働くために	p 5
介護をしながら働くために	p 6
治療をしながら働くために	p 7
I 子育てとの両立を目指して	
1. こどもの成長に応じた両立プランを作る	p 8
2. 仕事と子育ての両立支援制度を知る	p 9
3. 職場独自の子育て支援制度を確認する	p 13
4. 育児関連施設の支援制度を知る	p 15
5. 父親の育児支援制度を利用する	p 16
6. 職場復帰プランを上司と作成する	p 17
7. 「保活」を効果的に進める	p 18
8. ひとり親家庭への両立支援を知る	p 19
9. 仕事をしながら不妊治療を続ける	p 20
II 介護との両立を目指して	
1. 家族の健康状態、生活の状況を把握する	p 21
2. 仕事と介護の両立支援制度を知る	p 22
3. 地域包括支援センターを活用する	p 25
4. 介護保険制度を知る	p 26
5. 介護サービスについて知る	p 27
6. 就労継続のための両立環境の整備を考える	p 28
7. 成年後見制度を知る	p 29
III 治療との両立を目指して	
1. 治療との両立に向けた両立プランを作る	p 30
2. 仕事と治療の両立支援制度を知る	p 32
3. 職場独自の治療支援制度を確認する	p 35
両立支援の相談窓口を知る	
仕事と子育ての相談窓口を知る	p 36
仕事と介護の相談窓口を知る	p 38
仕事と治療の相談窓口を知る	p 39

脳卒中・心疾患等に関する相談窓口「脳卒中・心臓病等総合支援センター」

脳卒中・心臓病等総合支援センター

埼玉医科大学国際医療センターに設置された「**脳卒中・心臓病等総合支援センター**」では、医師や薬剤師、看護師、リハビリスタッフ、栄養士など多職種が連携し、脳卒中や心臓病等の患者さんの不安や病気に関する相談、就労支援、精神的ケアなど、幅広く対応しています。

埼玉医科大学国際医療センター 脳卒中・心臓病等総合支援センター

<https://saitama-hokatsu.com/nou-shin/>



《お問い合わせは
便利なWebをご利用ください》



こちらの二次元コードを
読み取り、相談フォームに
ご入力ください

《お電話の方はこちら》

受付時間

8:30~17:00

(日・祝日・年末年始を除く)

患者コールセンター

☎042-984-0608

電話・メール等による相談が可能です

通院先に関わらず相談できます

ご本人・ご家族のほか、支援者からの相談も可能です

両立支援の出張窓口も開設しています

こんな相談ができます

ご本人
から

復職後も利用できる
助成制度や福祉サービス、
相談窓口はありますか？

事業所の方
から

提出された診断書の
専門用語がわからない。
主治医に電話して聞く
のは気が引ける...

疾病に関する相談窓口

埼玉県肝臓病相談センター（埼玉医科大学病院）

肝疾患連携拠点病院(埼玉医科大学病院)に設置された「埼玉県肝臓病相談センター」では、肝臓病の診断を受けた方や無症候性キャリアの方、その御家族、支援者・医療従事者等からの御相談や情報提供を行っています。

働きながら治療を続けるためのサポートについても、お気軽に御相談ください。

概要

時間	平日9時から17時まで
方法	電話、メール、対面相談
対応者	医師、看護師等
予約	対面相談のみ要予約

埼玉県肝臓病相談センター



<https://saitamakanzo.jp/contact.html>

相談窓口・問合せ先

電話	049-276-2038
FAX	049-276-2068
メール	kanzo@1972.saitama-med.ac.jp
所在地	〒350-0451 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷38 埼玉医科大学病院内

県HP「埼玉県肝臓病 相談センター」



埼玉県難病相談支援センター（埼玉県障害難病団体協議会）

埼玉県難病相談支援センター(埼玉県障害難病団体協議会)では、難病患者の療養生活や就労に関する相談支援を行っています。職業相談・職業紹介などは、必要に応じてハローワークの難病患者就職サポーターと連携して対応しています。

概要

時間	平日10時から16時まで
方法	電話、対面相談
対応者	ピアサポーター（難病患者、家族） 及び難病患者就職サポーター
予約	対面相談のみ要予約

問合せ先

電話	048-834-6674
所在地	〒330-8522 埼玉県さいたま市浦和区大原3-10-1 埼玉県障害者交流センター内



埼玉県公式マスコット
「コバトン&
さいたまっち」

県HP「埼玉県難病相 談支援センター」



がんに関する相談窓口

がん相談支援センター

「がん診療連携拠点病院」や「小児がん拠点病院」、「埼玉県がん診療指定病院」はがん相談支援センターを設置しています。

がんについて詳しい看護師や、生活全般の相談ができるソーシャルワーカーなどが、相談員として対応しています。

がん相談支援センターは、患者だけでなく、その家族や、その病院に通っていない地域の方でも無料、匿名で相談できます。

相談できること

- 診断や、治療の状況に関わらず、相談できます
- 治療や副作用、療養生活、経済的な支援や、社会復帰・職場復帰、家族や医療者との関係など、不安に感じることや、何を相談してよいかかわからないときにも相談できます

県内の相談窓口

県内の相談窓口は、県ホームページに掲載しています。また、次ページにも掲載しています。従業員の方に御案内くださるようお願いいたします。



図1 「がん相談支援センター」のロゴマーク



図2 がん相談支援センターで相談できること



図3 県HP がん相談支援センター 二次元コード



がんワンストップ相談

日中に病院のがん相談支援センターに相談しづらい、働くがん患者が夜間に相談できる相談会を開催しています。

概要

時間	18時15分～20時15分
方法	対面、電話、オンライン
予約	対面、オンラインは3日前までに 電話相談は当日まで受付可 県HPか、電話にて申込受付
対応者	看護師、医療ソーシャルワーカー、 両立支援促進員



県HP「がんワンストップ相談」



ピアサポーター

同じがんを経験した立場から、傾聴を主とした相談支援を行う「ピアサポーター」を県で養成し、「がん診療連携拠点病院」等に派遣しています。「不安やつらい気持ちを聞いてほしい」、「医療者には相談しづらい日常的な困りごとについて聞いてほしい」、このようなお困りごとがある方へ是非紹介してください。

概要

主に「がん診療連携拠点病院」内のがんサロン等で相談対応を行っています。日時、場所、条件等は直接施設へお問合せください。



県HP「がんピアサポーター」

